

まちづくり
café
上州屋
第6回 企画展

NPO法人国際サーカス村協会資料展
「サーカス・カフェ」&
高須賀優 ブリキのサーカス団

2016年
1月16日(土)~1月31日(日)
11:00~18:30 ●入場無料
休館日:17(日)・18(月)・25日(月)
主催・上州屋を楽しむ会
企画・笠間市地域おこし協力隊 友田修
協力・NPO法人国際サーカス村協会
問い合わせ先・080-1133-7092 (友田携帯)

Z
A
S
H
I
K
I
ギ
ヤ
ラ
リ

企画展について

NPO国際サーカス村協会は群馬県の足尾銅山に至る“わたらせ渓谷鐵道”に乗って12駅目の神戸(ごうど)駅にあります。その次の沢入(そうり)駅には、サーカスアーティストやクラウン(道化師)を目指す人々のサーカス学校があります。廃校になった小学校の体育館を使って練習に励んでいます。

数年前ある仕事で、そのNPOの代表であり、サーカス学校の校長である西田敬一さんを取材させていただきました。資料館は、失われつつあるサーカス文化のストックだけでなく、新しい表現の世界をつくる人々の交流の場となっています。

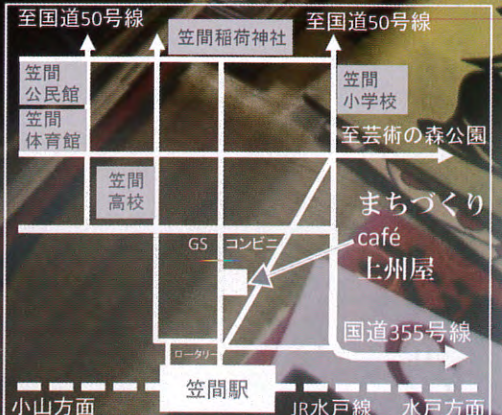
サーカスには人を郷愁に誘う不思議な魅力があります。一度、座敷に広げて、おもうがままにページをめくってみたいとおもっていました。(友田)

高須賀優 (たかすか まさる)
ブリキのサーカス団



1945年愛媛県に生まれる。装丁、イラストの仕事をする傍ら個展などで絵を発表。その後、あるサーカス団で、ペンキ塗りやポスター制作などを手伝う。人生も半分以上過ぎた頃から、焼けたブリキ缶に油絵を描き始めた。

著作 「曲芸お伽草子」2011年 鶴書院
「アソビエ」2013年 発行: 高須賀優



住所: 〒309-1626 茨城県笠間市下市毛271-1
問い合わせ先: 080-1133-7092 (友田携帯)
※ お車の方へ、受付で駐車場案内図を配布します。